

3.5.印字及び消去仕様

1	印字方式	感熱印字方式（温度補正機能を有する。）
2	印字面	カード表面
3	印字ヘッド	ラインサーマルヘッド 320 dots/ライン (8 dots/mm)
4	印字文字種	ANK (ゴシック体フォント) 文字、外字、ドットイメージ JIS第1水準 (漢字、非漢字)、JIS第2水準 (漢字) [JIS-X0208] および NEC特殊文字 (96文字)、NEC選定IBM拡張文字 (384文字) IBM拡張文字 (400文字)
5	印字文字寸法	全角 24×24 dots または 16×16 dots 半角 12×24 dots または 8×16 dots (ANKのみ) 外字登録は上記 ドットイメージにて扱う
6	印字文字数	最大 40桁×28行 文字 (8×16 dots ANK、文字間スペースなしの時)
7	消去ヘッド	1ラインセラミックヒーター
8	消去印字方式	消去しながら印字を行う。(温度補正機能を有する) 全面消去印字 (部分消去印字に関しては別途打合せ)
9	消去印字範囲及び精度	<div style="text-align: center;"> <p style="text-align: center;">← カード挿入方向 表面 (印字面)</p> <p style="text-align: center;">単位(mm)</p> <p>X: 主走査方向 ↑ Y: 副走査方向 →</p> <p style="text-align: center;">(15.0) * 2 55.6±1.3 (15.0) (6.5) * 1 72.6±1.7 (6.5) 85.6±0.3</p> <p style="text-align: right;">7.0±0.7 40.0±0.3 54.0^{+0.03/-0.20}</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ * 1 は拡張モード消去印字範囲 40.0×72.6 mm (320×600 dots)を示す ・ * 2 は互換モード消去印字範囲 40.0×55.6 mm (320×460 dots)を示す ・ 上記 * 1、* 2の印字範囲の切り替えはディップスイッチ2-1にて行う ・ 消去印字範囲の印字データ設定時の原点座標はそれぞれの消去印字範囲の左下を原点座標とする ・ 部分消去を行う場合、指定範囲外画像に対する影響範囲に関しては別途取り決める ・ 分解能は主走査方向(短手) 0.125mm/dot, 副走査方向(長手) 0.121mm/dot。 ・ 出荷時の副操作方向印字位置調整はカードのセンター位置基準で行う。 ・ 寸法公差が印字位置精度を表す。 <p>※カード媒体に関しては、印字範囲に関する制限や使用上の注意がありますので、8. 注意事項 8.4 カード使用時を参照のこと。</p>
10	印字濃度	別途限度見本印字様式により限度見本を取り決める